

令和2年度に向けた我が園の教育ビジョン

作成年月日：2019年12月12日

伊丹市立こやのさと幼稚園

(学級数 2学級、児童数 32人)

1 本年度の取り組み状況（11月末現在）

- (1) 子どもの発達を捉え、遊び込むために必要な環境の構成、教師の援助を行い、一人一人の子どもが意欲を高め、友達と共に育ち合う為の保育の創造に取り組んでいる。
- (2) 子どもの人数減少により、人との関わりが希薄になることが懸念され、異年齢の子ども達が日々の生活の中でより深く関わり合って遊びが進められるように環境や場を意図して構成している。
- (3) 家庭や地域との連携を図り、開かれた幼稚園作りに努める。
日々の活動のお知らせ、ホームページの更新、幼稚園で遊ぼう会、毎日の園庭開放等 保護者のニーズに合わせた子育て支援事業に取り組んでいる。

2 めざす幼稚園像

- (1) 子どもたちがのびのびと心豊かに安心して過ごすことができる幼稚園
- (2) 園児・教師・保護者が共に育ち合い、学び合えることができる幼稚園
- (3) 社会人としての基礎・基本を学ぶことができる幼稚園
- (4) 集団生活のルールを知り、「聴く力」「考える力」「行動する力」をつけることができる幼稚園

3 めざす子ども像

- (1) よく考え工夫する子ども
- (2) 友達と思いいきり元気に遊ぶ子ども
- (3) 思いやりのあるやさしい子ども

4 めざす教師像

- (1) 子どもを温かく見守り、そのらしさを受け止めることのできる教師
- (2) 子どもの様子から自分自身を振り返り、感性を磨くことのできる教師
- (3) 子どもに生活の基礎・基本を伝え、守ることを教えることのできる教師
- (4) 良識を持って保護者・子ども・地域の人たちと接し、信頼される教師
- (5) 子どもたちと共に生活する中で良いモデルとなると共に、協力し高め合える教師
- (6) 職員間で互いに尊重し、助け合い、自分の思いや考えを十分に出し合える教師

5 我が園の特色

- (1) 幼稚園・小学校・中学校が隣接しているという地理的な利点を活かし、3者が連携して教育の推進に取り組んでいる。
 - ① 小学校・・・こやのさとチャレンジ、音楽会、図工展、研究協議会等
 - ② 中学校・・・トライやるウィーク、家庭科授業交流等
- (2) 地域・家庭・幼稚園の連携が強く、協力体制の中で、本園ならではの自然体験等を通して豊かな感性や人間関係をはぐくんでいる。

6 我が園の研究概要

- (1) 研究テーマ 「友達と共に遊び込む子どもの育成」
- (2) 研究内容

- ・「友達と共に遊び込む姿につながる要因を明らかにし、友達と共に遊び込む子どもを育成するために有効な教師の援助や環境の構成のあり方の充実を図る
- (4) 研究方法
- ・友達と共に遊び込む子どもの姿をとらえたエピソード記録を取り、カンファレンスを行う。
 - ・エピソードを期ごとに整理し、その期ならではの友達と共に遊び込む子どもの傾向を見つけ友達と共に遊び込む姿に繋がる有効な環境の構成と教師の援助を見いだす。
 - ・園内研究会やエピソード記録を通して見いだした、友達と共に遊び込む子どもを育成するために有効な環境の構成や教師の援助を実践する。
 - ・講師を招聘して、研究の進め方や保育実践を学ぶ。
 - ・他園の研究会や研修会に参加し、自園の研究に生かす。

7 学力向上に向けた取組

- (1) 基本的な生活習慣の確立に向けた家庭との連携
- (2) 子ども、保護者共に自尊感情を高める為の保育活動
- (3) 健やかな心身の発達に向けた身体づくり
- (4) 考える、伝える、見る、聞く力を育む小集団活動
- (5) 好奇心、探究心をもち、愛情や畏敬の念、豊かな感性を育む自然とのかかわり

8 教職員の勤務時間適正化に向けた取組

- (1) 定時退勤日の設定
- (2) ノー会議デーの設定
- (3) 園務分掌が機能した園務の実施

9 今後に向けて

- (1) 自分に自信を持ち、自立心を育てる
 - ①それぞれの年齢の発達に即し、自分で考え、行動しようとする意欲・態度を育む保育を実践する。
 - ②自分の思いをのびのびと表現できるように支援する。
- (2) 友だちといっしょに伸びる子どもを育てる。
 - ①思いを伝えながら、互いの良さや違いを認め合う心を育めるように支援する。
 - ②個にあわせた丁寧な援助や環境の構成を心がけ、3歳児保育も含めたそれぞれの学年の保育、また、学年を超えた関わりを深めていけるようにする。
- (3) 多様な体験を通して豊かな心情や感性を育てる。
 - ①主体的に遊び自己実現ができる環境の構成や教師の援助を行う。
 - ②自然環境に親しみ、直接的・具体的な体験が遊びの中に取り入れられるように園内・園外の保育内容を工夫する。
- (4) 小学校、中学校、地域、家庭との連携を深めながら、心のつながりを構築する。
 - ①小学校、中学校との連携を密にし、子ども同士のかかわりを深めたり、教師間の連携を深めたりし、子どもたちのより良い成長が育まれるように取り組んでいく。
 - ②保護者や地域の人々に理解と協力を得ながらつながりを深め、一人一人の子どもが安心して生活できるようにする。

市立こやのさと幼稚園 園長 宮谷 和教

我が園のHPのアドレスは・・・<http://www.k-koya.itami.ed.jp/>